

新球団誕生

徳島県立鳴門テクノスクールの光延先生から紹介を受けました仙台高等技術専門校の石橋です。光延先生とは能開大の造形工学科の同期でした。卒業してからは、徳島県と宮城県と遠く離れてしまったので、次第に連絡をとる機会が減ってしまいましたが、このリレートークがきっかけとなり、同期の人たちとまた連絡が取り合えればいいなと思っています。

さて、この原稿を書いている頃に、Jリーグが開幕しました。宮城県にはベガルタ仙台というチームがあり、J2に所属しています。さらに今年からは、プロ野球チームができて、かなり盛り上がっています。私の趣味の1つがスポーツ観戦ということもあり、スポーツ（特にサッカーとプロ野球）について書きたいと思います。

先にも書きましたが、Jリーグが開幕しその試合で徳島の人が大勢仙台に来ました。たまたま、今回徳島の光延先生から仙台にいる私に原稿の依頼がきたわけですが、徳島から仙台（または仙台から徳島）に行くことってあまりないと思います。徳島だけではなく、札幌や福岡のサポーターたちも、サッカーの試合があるというだけで、多くの人たちが応援にやってきます。そのなかには初めて宮城県に来る人たちもたくさんいると思います。その逆で宮城県からもたくさんの人たちが、さまざまな場所に行っているようです。

やはり、地元のチームというのは応援したくなるものだと思います。それまで、スポーツに興味がなかった人たちも、地元のチームということで応援するようになり、家族で試合観戦なんてこともあると思います。以前サテライトの試合を観戦に行ったのですが、無料ということ

もあり家族連れできている人たちも大勢いました。たった1つのスポーツチームがあるだけで、全国へのPRにもなるし、いろんな人との交流ができ、さらには家族で共通の話題ができコミュニケーションがとれることは、素晴らしいことだと思います。

さて、私はというと、現在の勤務先は仙台ですが、出身が福岡ということで、野球はホークスを応援していました。初優勝したときは、宮城から福岡に帰り、街中で騒いでいたくらい応援していました。ところが仙台にプロ野球チームができ少しばかり複雑な気持ちです。同じパ・リーグですので対戦も多いですし、たぶん肩身の狭い思いをするのではと今から心配です。でも、いいほうに考えればこれからは2チーム応援できる楽しみもあるかなと思っています。

というわけで、今年はたくさん試合観戦しようと思っています。

さて、次のリレー先は秋田県立鷹巣技術専門校の木村大和先生です。木村先生とは、能開大の同期で4年間寮生活をともにし、さらにはアルバイト先も同じでした。

お互い指導員として働きだしてから、秋田と宮城ということで今でも時々会って、遊んでいます。

次の原稿を依頼する先生をを考えていたら、真っ先に思いつき依頼したところ、快く引き受けてくれました。おもしろい文章を書いてくれると期待しています。よろしくお願いします。